

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和06年度 実施計画

◆ 令和05年度 事務事業評価

- **基本目標** :03未来を創造するひとをつくるまち
- **基本的政策** :08豊かな歴史・文化・伝統をいかすまちをつくります
- **施策** :02文化財の保存・継承

指標名	市内指定文化財件数	指標	成果指標一覧のとおり	新規	○ ソフト	事務事業コード	312				
指標の目標値	311件	算出方法		○ 継続	ハード	担当課名	歴史文化振興課				
関係法令市条例等	文化財保護法、文化財保護法施行令、地方教育行政の組織及び運営に関する法律等			関連計画	国史跡百濟寺境内保存管理計画、史跡雪野山古墳保存活用計画、東近江市歴史文化基本構想、東近江市文化財保存活用地域計画	作成者	西 邦和				
事務事業概要	かけがえのないふるさとの歴史文化を大切に、それらの適切な保存を図ることを目的に、個人住宅や農業関連施設の建設に伴う発掘調査と、民間開発や公共事業に先立つ遺跡範囲確認調査等を実施し、重要な遺跡については史跡に指定することにより保護します。また、合併以前の旧市町保管出土遺物を埋蔵文化財センターにおいて一括管理します。					予算	<table border="1"> <tr> <td>会計名</td> <td>一般会計</td> </tr> <tr> <td>大事業コード</td> <td>020000</td> </tr> <tr> <td>款項目</td> <td>100506</td> </tr> </table>	会計名	一般会計	大事業コード	020000
会計名	一般会計										
大事業コード	020000										
款項目	100506										

令和05年度 事務事業実績 | 令和06年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度																						
		1 市内遺跡発掘調査等事業(国・県補助事業) <ul style="list-style-type: none"> 個人住宅等建設に伴う本調査・整理調査本調査3件 民間開発・公共事業等の関連試掘調査25件 調査報告書刊行(市内遺跡分)埋蔵文化財発掘調査報告書第46集 2 史跡指定に向けた調査 3 埋蔵文化財GIS地図システムの運用保守 4 里山と文化財が織りなす地域資源再生事業 <ul style="list-style-type: none"> 石馬寺遺跡の整備 樹木間伐2.2ヘクタール 遺跡説明看板1基設置 	1 市内遺跡発掘調査等事業(国・県補助事業) <ul style="list-style-type: none"> 個人住宅等建設に伴う本調査・整理調査 民間開発・公共事業等の関連試掘調査 調査報告書刊行(市内遺跡分) 2 史跡指定に向けた調査 3 埋蔵文化財GIS地図システムの運用保守 4 里山と文化財が織りなす地域資源再生事業 <ul style="list-style-type: none"> 瓦屋寺境内の整備 	1 市内遺跡発掘調査等事業(国・県補助事業) <ul style="list-style-type: none"> 個人住宅等建設に伴う本調査・整理調査 民間・公共開発等の関連試掘調査 調査報告書刊行(市内遺跡分) 2 史跡指定に向けた調査 3 埋蔵文化財GIS地図システムの運用保守 4 里山と文化財が織りなす地域資源再生事業 <ul style="list-style-type: none"> 瓦屋寺境内の整備 	1 市内遺跡発掘調査等事業(国・県補助事業) <ul style="list-style-type: none"> 個人住宅等建設に伴う本調査・整理調査 民間開発・公共事業等の関連試掘調査 調査報告書刊行(市内遺跡分) 2 史跡指定に向けた調査 3 埋蔵文化財GIS地図システムの運用保守 4 里山と文化財が織りなす地域資源再生事業																					
指標の年度目標値	307件	309件	311件	311件																						
事業の優先度	B	B																								
事業の財源	<table border="1"> <tr> <td rowspan="5">決算額 4,325千円</td> <td>国庫支出金</td> <td>1,310千円</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td>2,195千円</td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>820千円</td> </tr> </table>	決算額 4,325千円	国庫支出金	1,310千円	県支出金	2,195千円	市債	0千円	その他	0千円	一般財源	820千円	<table border="1"> <tr> <td rowspan="5">予算額 7,074千円</td> <td>国庫支出金</td> <td>1,550千円</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td>3,925千円</td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>1,599千円</td> </tr> </table>	予算額 7,074千円	国庫支出金	1,550千円	県支出金	3,925千円	市債	0千円	その他	0千円	一般財源	1,599千円		
決算額 4,325千円	国庫支出金		1,310千円																							
	県支出金		2,195千円																							
	市債		0千円																							
	その他		0千円																							
	一般財源	820千円																								
予算額 7,074千円	国庫支出金	1,550千円																								
	県支出金	3,925千円																								
	市債	0千円																								
	その他	0千円																								
	一般財源	1,599千円																								
職員数/人件費	正 0.55人 会計任 0.55人 4,388千円	正 0.65人 会計任 0.55人 5,783千円																								

評価

改善

方向性

令和05年度 事務事業評価 | 令和06年度の改善の取り組み | 令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分

指標の年度実績	Do 2	205件	Action 4	令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分																											
事務事業の改善内容 Check 3	<成果・課題> 開発事業者等と事前の打合せや調整を図ることによりスムーズに発掘調査を実施できた。 過去の発掘調査結果データを今後の開発行為の参考とするために、GIS地図情報システムの更なるデータ登録作業が必要である。		<改善内容> 開発事業は突発的に起こることがあるため、市役所開発部局との連絡調整を行う。また、開発業者側への文化財保護法及び埋蔵文化財包蔵地の周知を行う。																												
			<table border="1"> <tr> <th>事業の方向性</th> <th>資源(財源・人)の配分</th> <th>事業の方向性と資源の配分の内容</th> </tr> <tr> <td>現状維持</td> <td>○ 財源</td> <td rowspan="5"></td> </tr> <tr> <td>見直して継続</td> <td></td> </tr> <tr> <td>拡大</td> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td>縮小</td> <td>現状 ○</td> </tr> <tr> <td>事業統合 手段見直</td> <td>削減</td> </tr> <tr> <td>休止・廃止</td> <td>人員</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>拡大</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>現状 ○</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>削減</td> <td></td> </tr> <tr> <td>完了</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	事業の方向性	資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容	現状維持	○ 財源		見直して継続		拡大	拡大	縮小	現状 ○	事業統合 手段見直	削減	休止・廃止	人員			拡大			現状 ○			削減		完了	
事業の方向性	資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容																													
現状維持	○ 財源																														
見直して継続																															
拡大	拡大																														
縮小	現状 ○																														
事業統合 手段見直	削減																														
休止・廃止	人員																														
	拡大																														
	現状 ○																														
	削減																														
完了																															

○ **基本目標** :03未来を創造するひとをつくるまち
 ○ **基本的政策** :08豊かな歴史・文化・伝統をいかすまちをつくります
 ○ **施策** :02文化財の保存・継承

事務事業名
 埋蔵文化財保護受託等事業

指標名	市内指定文化財件数	指標	成果指標一覧のとおり	新規	○ ソフト	事務事業コード	313
指標の目標値	311件	算出方法		○ 継続	ハード	担当課名	歴史文化振興課
関係法令市条例等	文化財保護法、文化財保護法施行令、地方教育行政の組織及び運営に関する法律等			関連計画	国史跡百済寺境内保存管理計画、史跡雪野山古墳保存活用計画、東近江市歴史文化基本構想、東近江市文化財保存活用地域計画	作成者	西 邦和
事務事業概要	民間開発と公共事業等の開発行為に伴う発掘調査を原因者の依頼（調査費用は原因者負担）により実施します。また、現地の発掘調査を実施した後、埋蔵文化財センターにて整理調査を行い調査報告書の刊行を行います。なお、調査成果は公表に努めるとともに、重要な成果が得られた場合は現地説明会や速報展等を実施します。					予算	会計名
						大事業コード	030000
						款項目	100506

令和05年度 事務事業実績 | 令和06年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画)	令和05年度		令和06年度		令和07年度		令和08年度	
	1 公共事業に伴う発掘調査・整理調査の実施 ・市道能登川北部線（佐生町）に伴う発掘・整理調査 2 民間受託事業に伴う発掘調査・整理調査・調査報告書の刊行 ・大日講遺跡（長町）発掘・整理調査、調査報告書（第47集） ・鍛冶屋遺跡9次（佐生町ほか）整理調査	1	307件	1 公共事業に伴う発掘調査・整理調査・調査報告書の刊行 ・市道能登川北部線（佐生町）に伴う発掘調査報告書	309件	1 公共事業に伴う発掘調査・整理調査・調査報告書の刊行	311件	1 公共事業に伴う発掘調査・整理調査・調査報告書の刊行
(実績) Plan 1 Do 2								
指標の年度目標値	307件		309件		311件		311件	
事業の優先度	-		-		-		-	
事業の財源	決算額	10,399千円	予算額	16,006千円				
	国庫支出金	3,112千円	国庫支出金	1,128千円				
	県支出金	0千円	県支出金	0千円				
	市債	0千円	市債	0千円				
	その他	4,173千円	その他	13,738千円				
	一般財源	3,114千円	一般財源	1,140千円				
職員数/人件費	正	0.55人	正	0.6人	会計任	0.55人	5,369千円	

評価

改善

方向性

令和05年度 事務事業評価

指標の年度実績	Do 2	205件	令和06年度の改善の取り組み	Action 4	令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分																								
事務事業の改善内容 Check 3	<成果・課題> 民間開発等に伴う緊急発掘調査に速やかに対応した。また、開発部局等と緻密に連携を行った。緊急な発掘調査とならないように開発業者等との時間的余裕をもった事前協議への周知が必要である。		<改善内容> 開発業者等へ早期の事前協議の周知を行い、開発状況の的確な把握と今後の発掘調査を予測し対応する。		<table border="1"> <tr> <th>事業の方向性</th> <th>資源(財源・人)の配分</th> <th>事業の方向性と資源の配分の内容</th> </tr> <tr> <td>現状維持</td> <td>○ 財源</td> <td rowspan="4"></td> </tr> <tr> <td>見直して継続</td> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td>拡大</td> <td>現状</td> </tr> <tr> <td>縮小</td> <td>削減</td> </tr> <tr> <td>事業統合 手段見直</td> <td>人員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>休止・廃止</td> <td>拡大</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>現状</td> <td></td> </tr> <tr> <td>完了</td> <td>削減</td> <td></td> </tr> </table>	事業の方向性	資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容	現状維持	○ 財源		見直して継続	拡大	拡大	現状	縮小	削減	事業統合 手段見直	人員		休止・廃止	拡大			現状		完了	削減	
	事業の方向性	資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容																										
	現状維持	○ 財源																											
	見直して継続	拡大																											
拡大	現状																												
縮小	削減																												
事業統合 手段見直	人員																												
休止・廃止	拡大																												
	現状																												
完了	削減																												

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和06年度 実施計画

令和05年度 事務事業評価

- **基本目標** :03未来を創造するひとをつくるまち
- **基本的政策** :08豊かな歴史・文化・伝統をいかすまちをつくります
- **施策** :02文化財の保存・継承

指標名	市内指定文化財件数	指標	成果指標一覧のとおり	新規	○ ソフト	事務事業コード	8008
指標の目標値	311件	算出方法	目標年（令和07年度）	○ 継続	ハード	担当課名	歴史文化振興課
関係法令市条例等	文化財保護法、東近江市伝統的建造物群保存地区保存条例			関連計画	五個荘金堂伝統的建造物群保存地区保存計画、東近江市歴史文化基本構想、東近江市文化財保存活用地域計画	作成者	西 邦和
事務事業概要	国の重要伝統的建造物群保存地区に選定された五個荘金堂町のまちなみを、市を代表する歴史的遺産として、建造物及びその他物件の修理・修景工事に対して補助を行い、住民主体のまちづくりを支援しています。					予算	会計名
						大事業コード	050000
						款項目	100506

令和05年度 事務事業実績 | 令和06年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度																								
		1 伝建保存審議委員会の開催 ・伝建保存修理事業の審議・採択 年2回開催 2 伝統的建造物群保存修理 ・緊急物件を除く4件に対し保存修理補助 外村与左衛門家住宅土蔵修理 五個荘金堂自治会館土蔵修理 西村寛家住宅主屋修理 塚本久子家住宅主屋修理 3 金堂まちなみ保存会の活動支援補助 4 防災施設の設置 ・維持管理と防災啓発 ・まちなみ消火器、消火器ボックスの更新 5 金堂まちなみ保存交流館の運営 ・金堂まちなみ保存交流館塀修理 6 伝建事業まちなみ相談業務 ・伝建保存事業相談業務委託 7 重伝建選定25周年記念事業 ・五個荘金堂まちなみ保存事業の歩み3の刊行	1 伝建保存審議委員会の開催 ・伝建保存修理事業の審議・採択 年2回開催 2 伝統的建造物群保存修理 ・緊急物件を除く4件に対し保存修理補助 山脇稔雄家住宅土蔵修理工事 田口治雄家住宅主屋修理工事 弘誓寺トイレ修景工事 大城神社土蔵修理工事 3 金堂まちなみ保存会の活動支援補助 4 防災施設の設置 ・維持管理と防災啓発 ・まちなみ消火器の更新 5 金堂まちなみ保存交流館の運営 6 伝建事業まちなみ相談業務 ・伝建保存事業相談業務委託	1 伝建保存審議委員会の開催 ・伝建保存修理事業の審議・採択 年2回開催 2 伝統的建造物群保存修理 ・緊急物件を除く4件程度に対し保存修理補助 ・保存計画見直し調査 3 金堂まちなみ保存会の活動支援補助 4 防災施設の設置 ・維持管理と防災啓発 5 金堂まちなみ保存交流館の運営 6 伝建事業まちなみ相談業務 ・伝建保存事業相談業務委託	1 伝建保存審議委員会の開催 ・伝建保存修理事業の審議・採択 年2回開催 2 伝統的建造物群保存修理 ・緊急物件を除く4件程度に対し保存修理補助 ・保存計画見直し調査 3 金堂まちなみ保存会の活動支援補助 4 防災施設の設置 ・維持管理と防災啓発 5 金堂まちなみ保存交流館の運営 6 伝建事業まちなみ相談業務 ・伝建保存事業相談業務委託																							
指標の年度目標値	307件	309件	311件	311件																								
事業の優先度	B	B																										
事業の財源	<table border="1"> <tr><td>決算額</td><td>27,352千円</td></tr> <tr><td>国庫支出金</td><td>11,002千円</td></tr> <tr><td>県支出金</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>市債</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>その他</td><td>11,600千円</td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>4,750千円</td></tr> </table>	決算額	27,352千円	国庫支出金	11,002千円	県支出金	0千円	市債	0千円	その他	11,600千円	一般財源	4,750千円	<table border="1"> <tr><td>予算額</td><td>19,498千円</td></tr> <tr><td>国庫支出金</td><td>8,572千円</td></tr> <tr><td>県支出金</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>市債</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>10,926千円</td></tr> </table>	予算額	19,498千円	国庫支出金	8,572千円	県支出金	0千円	市債	0千円	その他	0千円	一般財源	10,926千円		
決算額	27,352千円																											
国庫支出金	11,002千円																											
県支出金	0千円																											
市債	0千円																											
その他	11,600千円																											
一般財源	4,750千円																											
予算額	19,498千円																											
国庫支出金	8,572千円																											
県支出金	0千円																											
市債	0千円																											
その他	0千円																											
一般財源	10,926千円																											
職員数/人件費	正 1.5人 会計任 0.5人 10,395千円	正 1.2人 会計任 0.5人 8,063千円																										

評価

改善

方向性

令和05年度 事務事業評価

指標の年度実績	Do 2	205件	令和06年度の改善の取り組み	Action 4	令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分																				
事務事業の改善内容 Check 3	<成果・課題> 伝統的建造物群保存地区保存審議会において、修理工事の緊急性等を考慮しながら、補助事業物件の審議をした。その審議結果に基づき、国庫補助により伝統的建造物4件の保存修理工事に対して補助を行った。 今後とも文化財を保存する手段として積極的な活用につなげるため、地域住民とともに「保存活用計画」の策定が必要である。		<改善内容> 伝統的建造物の耐震化を推進するとともに、まちなみ保存に向け補助事業を実施する。 伝統的建造物群保存地区の活性化につながるよう関係部署や地元組織等と連携し「保存活用計画」策定への気運を醸成する。		<table border="1"> <tr> <th>事業の方向性</th> <th>資源(財源・人)の配分</th> <th>事業の方向性と資源の配分の内容</th> </tr> <tr> <td>現状維持</td> <td>○ 財源</td> <td rowspan="5"></td> </tr> <tr> <td>見直して継続</td> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td>拡大</td> <td>現状</td> </tr> <tr> <td>縮小</td> <td>削減</td> </tr> <tr> <td>事業統合 手段見直</td> <td>人員</td> </tr> <tr> <td>休止・廃止</td> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td>完了</td> <td>現状</td> </tr> <tr> <td></td> <td>削減</td> </tr> </table>	事業の方向性	資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容	現状維持	○ 財源		見直して継続	拡大	拡大	現状	縮小	削減	事業統合 手段見直	人員	休止・廃止	拡大	完了	現状		削減
	事業の方向性	資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容																						
現状維持	○ 財源																								
見直して継続	拡大																								
拡大	現状																								
縮小	削減																								
事業統合 手段見直	人員																								
休止・廃止	拡大																								
完了	現状																								
	削減																								

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和06年度 実施計画

令和05年度 事務事業評価

- 基本目標 :03未来を創造するひとをつくるまち
- 基本的政策 :08豊かな歴史・文化・伝統をいかすまちをつくります

- 施策 :02文化財の保存・継承

事務事業名
文化財保護事業

指標名	市内指定文化財件数	指標	成果指標一覧のとおり	新規	○ソフト	事務事業コード	8009	
指標の目標値	311件	算出方法		○継続	ハード	担当課名	歴史文化振興課	
関係法令 市条例等	文化財保護法、文化財保護法施行令、地方教育行政の組織及び運営に関する法律			関連計画	東近江市歴史文化基本構想、東近江市文化財保存活用地域計画	作成者	西 邦和	
事務事業概要	かけがえのない文化財を保護し、次代に伝えていくことを目的として、様々な文化財から地域の個性を明らかにし、これらを活用した文化性の高いまちづくりを地域が主体となって進められるよう支援を行います。					予算	会計名	一般会計
						大事業コード	010000	
						款項目	100506	

令和05年度 事務事業実績 / 令和06年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
		1 文化財保護審議会の開催 2 文化財説明板の設置・改修 西市辺禰まつり、大濱神社仁王堂、伊庭坂下し 3 文化財調査 ・未指定文化財調査 百済寺文書調査、梵釈寺本堂調査、自然史調査 ・渡来文化調査 4 文化財保存修理事業 ・文化財保存修理補助 市指定苗村神社本殿保存修理事業1年目 重文百済寺本尊十一面観音立像保存修理事業 ・指定文化財保存管理事業補助 布施神社等10件 5 文化財の保存活用 ・文化財防火査察の実施 6 伝統文化の保存継承 ・民俗芸能保存団体の育成と支援 ・地域文化継承支援	1 文化財保護審議会の開催 3 文化財調査 ・未指定文化財調査 永源寺境内建造物調査1年目 4 文化財保存修理事業 ・文化財保存修理補助 重文布施神社防災設備設置工事 重文弘誓寺防災設備設置工事 重文梵釈寺美工防災設備工事 市指定苗村神社本殿保存修理事業2年目 ・指定文化財保存管理事業補助 布施神社等10件 5 文化財の保存活用 ・文化財防火査察、文化財講座等の実施 6 伝統文化の保存継承 ・民俗芸能保存団体の育成と支援 ・地域文化継承支援 7 各種刊物の発刊	1 文化財保護審議会の開催 2 文化財説明板の設置・改修 3 文化財調査 ・未指定文化財調査 永源寺境内建造物調査2年目 4 文化財保存修理事業 ・文化財保存修理補助 重文布施神社防災設備設置工事2年目 重文弘誓寺防災設備設置工事2年目 市指定善勝寺涅槃図修理事業 ・指定文化財保存管理事業補助 布施神社等10件 5 文化財の保存活用 ・文化財防火査察、文化財講座等の実施 6 伝統文化の保存継承 ・民俗芸能保存団体の育成と支援 ・地域文化継承支援 7 各種刊物の発刊 ・文化財年報 ・渡来文化調査報告書
指標の年度目標値	307件	309件	311件	311件
事業の優先度	B	B		
事業の財源	決算額 12,688千円 国庫支出金 900千円 県支出金 0千円 市債 0千円 その他 6,760千円 一般財源 5,028千円	予算額 17,094千円 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 市債 0千円 その他 173千円 一般財源 16,921千円		
職員数/人件費	正 2.2人 会計任 0.2人 12,822千円	正 1.95人 会計任 0.2人 11,027千円		

評価

改善

方向性

令和05年度 事務事業評価

指標の年度実績	Do 2	205件	令和06年度の改善の取り組み	Action 4	令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分	
事務事業の改善内容 Check 3	<成果・課題> 重要文化財百済寺木造十一面観音立像及び苗村神社天神宮殿の修理補助、指導を行った。 また、文化財保存活用地域計画協議会を開催し、計画を策定した。 地域文化継承支援事業として、2件の地域史編さん事業に補助を行い、地域の伝統文化継承支援を図った。		<改善内容> 文化財保存活用地域計画に基づき保存活用事業を進める。 建造物では、重要文化財布施神社本殿及び金堂弘誓寺本堂の防災設備修理補助を行うとともに、重要文化財梵釈寺本尊に係る収蔵施設修理に対しても補助を行う。 また、永源寺境内建造物調査を新たに実施する。		事業の方向性 現状維持 ○ 見直して継続 拡大 縮小 事業統合 手段見直 休止・廃止 完了	資源(財源・人)の配分 財源 拡大 現状 ○ 削減 人員 拡大 現状 ○ 削減
					事業の方向性と資源の配分の内容	

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和06年度 実施計画

令和05年度 事務事業評価

- 基本目標 :03未来を創造するひとをつくるまち
- 基本的政策 :08豊かな歴史・文化・伝統をいかすまちをつくりまします

- 施策 :02文化財の保存・継承

事務事業名
文化的景観保存事業

指標名	市内指定文化財件数	指標	成果指標一覧のとおり	○新規	○ソフト	事務事業コード	8010
指標の目標値	311件	算出方法		継続	ハード	担当課名	歴史文化振興課
関係法令 市条例等	文化財保護法、景観法、東近江市景観計画、東近江市風景づくり条例			関連計画	文化的景観「伊庭の内湖と農村景観」保存計画、東近江市歴史文化基本構想、東近江市文化財保存活用地域計画	作成者	西 邦和
事務事業概要	国の重要文化的景観である「伊庭内湖の農村景観」について、その重要構成要素の修理等工事に対する支援を行い、保存活用計画に基づき良好な景観を将来に保存継承する。					予算	会計名
						大事業コード	110000
						款項目	100506

令和05年度 事務事業実績

主な事業内容 (年次計画)	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
	1 重要景観構成要素修理・修景事業 ・重要景観構成要素の修理・修景補助 大濱神社拝殿修理 望湖神社幣殿修理 2 重要景観構成要素調査事業 ・新規重要景観構成要素選定に向けた調査の実施 ・新規重要景観構成要素の選定申し出 3 文化的景観整備活用計画策定事業 ・文化的景観整備活用委員会の開催 4 重要文化的景観選定5周年事業 ・記念講演会の開催 ・記念誌の印刷	1 重要景観構成要素修理・修景事業 ・重要景観構成要素の修理・修景補助 大濱神社本殿修理 2 重要景観構成要素調査事業 ・新規重要景観構成要素選定に向けた調査の実施 ・新規重要景観構成要素の選定申し出 3 文化的景観整備活用計画策定事業 ・文化的景観整備活用委員会の開催	1 重要景観構成要素修理・修景事業 ・緊急物件を除く3件程度に対し保存修理補助 2 重要景観構成要素調査事業 ・新規重要景観構成要素選定に向けた調査の実施 ・新規重要景観構成要素の選定申し出	1 重要景観構成要素修理・修景事業 ・緊急物件を除く3件程度に対し保存修理補助 2 重要景観構成要素調査事業 ・新規重要景観構成要素選定に向けた調査の実施 ・新規重要景観構成要素の選定申し出
指標の年度目標値	307件	309件	311件	311件
事業の優先度	B	B		
事業の財源	決算額	予算額		
	5,042千円	4,030千円		
	国庫支出金	国庫支出金		
	2,071千円	1,750千円		
	県支出金	県支出金		
0千円	0千円			
市債	市債			
0千円	0千円			
その他	その他			
2,000千円	0千円			
一般財源	一般財源			
971千円	2,280千円			
職員数/人件費	正 1.7人 会計任 0.18人 10,433千円	正 1.6人 会計任 0.18人 9,655千円		

評価

改善

方向性

令和05年度 事務事業評価

指標の年度実績	Do 2	205件	令和06年度の改善の取り組み	Action 4	令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分
事務事業の改善内容	Check 3	<成果・課題> 重要景観構成要素の修理・修景事業2件に補助を行うとともに、文化的景観整備活用計画の策定に取り掛かった。 また、重要景観構成要素の修理物件が増加傾向にあり、計画的な修理が必要である。	<改善内容> 重要景観構成要素の修理・修景事業2件に補助を行う。 文化的景観整備活用計画委員会を開催し、文化的景観整備活用計画を策定する。	事業の方向性 現状維持 ○ 見直して継続 拡大 縮小 事業統合 手段見直 休止・廃止 完了	資源(財源・人)の配分 財源 拡大 現状 ○ 削減 人員 拡大 現状 ○ 削減
					事業の方向性と資源の配分の内容

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和06年度 実施計画

令和05年度 事務事業評価

- 基本目標 :03未来を創造するひとをつくるまち
- 基本的政策 :08豊かな歴史・文化・伝統をいかすまちをつくりまします

- 施策 :02文化財の保存・継承

事務事業名
史跡等管理運営事業

指標名	市内指定文化財件数	指標	成果指標一覧のとおり	新規	○ソフト	事務事業コード	8011
指標の目標値	311件	算出方法		○継続	ハード	担当課名	歴史文化振興課
関係法令 市条例等	文化財保護法、文化財保護法施行令、地方教育行政の組織及び運営に関する法律等			関連計画	国史跡百済寺境内保存管理計画、史跡雪野山古墳保存活用計画、東近江市歴史文化基本構想、東近江市文化財保存活用地域計画	作成者	西 邦和
事務事業概要	市内にある国・県・市指定の史跡、名勝及び天然記念物の維持・管理を行います。					予算	会計名
						大事業コード	040000
						款項目	100506

令和05年度 事務事業実績 令和06年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
		1 史跡等の管理(除草、説明板更新) ・国指定史跡 雪野山古墳 伊庭御殿跡 百済寺境内 ・県指定史跡 後藤館跡、行者塚古墳(土留め工事実施)・おから山古墳・赤塚古墳・弁天塚古墳(勝堂古墳群) ・遺跡公園の指定管理 法堂寺遺跡公園、悠久の丘あかね古墳公園 2 国天然記念物の管理 ・「ハナノキ」管理事業 南花沢のハナノキ樹勢回復事業 北花沢のハナノキ樹勢回復事業 3 史跡の保存活用計画 国史跡百済寺境内保存活用計画の策定	1 史跡等の管理(除草、説明板設置等) ・国指定史跡 雪野山古墳 伊庭御殿跡 百済寺境内 ・県指定史跡 後藤館跡、行者塚古墳・おから山古墳・赤塚古墳(勝堂古墳群) ・遺跡公園の指定管理 法堂寺遺跡公園、悠久の丘あかね古墳公園 2 国天然記念物の管理 ・「ハナノキ」管理事業 南花沢のハナノキ樹勢回復事業 北花沢のハナノキ樹勢回復事業 3 史跡の保存活用計画 国史跡百済寺境内保存活用計画の策定 4 説明看板の設置	1 史跡等の管理(除草、説明板設置等) ・国指定史跡 雪野山古墳 伊庭御殿跡 百済寺境内 ・県指定史跡 後藤館跡、行者塚古墳・おから山古墳・赤塚古墳(勝堂古墳群) ・遺跡公園の指定管理 法堂寺遺跡公園、悠久の丘あかね古墳公園 2 国天然記念物の管理 ・「ハナノキ」管理事業 南花沢のハナノキ樹勢回復事業 北花沢のハナノキ樹勢回復事業 3 史跡の保存活用計画 史跡百済寺境内整備計画の策定 4 史跡説明看板の設置 5 あかね古墳公園(天乞山古墳・便益施設) 修理工事
指標の年度目標値	307件	309件	311件	311件
事業の優先度	B	B		
事業の財源	決算額	予算額		
	9,553千円	国庫支出金	1,718千円	
		県支出金	0千円	
		市債	0千円	
		その他	0千円	
一般財源	7,835千円			
職員数/人件費	正 0.4人 会計任 0.15人 2,798千円	正 0.4人 会計任 0.05人 2,863千円		

評価

改善

方向性

令和05年度 事務事業評価

指標の年度実績	Do 2	205件	令和06年度の改善の取り組み	Action 4	令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分																			
事務事業の改善内容 Check 3	<成果・課題> 県史跡勝堂古墳群について、県と地元の要望等も踏まえ協議し、協働で管理した。史跡名勝天然記念物について地域と協働で管理できるよう検討する必要がある。		<改善内容> 国史跡百済寺境内、国史跡伊庭御殿跡、市指定史跡や名勝天然記念物について、地元と協働で保存管理を行っていけるよう協議を進める。北花沢、南花沢のハナノキについて、樹勢を回復し、維持できるよう地元と協力して取組を進める。		<table border="1"> <tr> <th>事業の方向性</th> <th>資源(財源・人)の配分</th> <th>事業の方向性と資源の配分の内容</th> </tr> <tr> <td>現状維持</td> <td rowspan="2">財源</td> <td rowspan="5">令和7年度以降 史跡の保存活用計画及び整備計画の策定</td> </tr> <tr> <td>見直しして継続</td> </tr> <tr> <td>拡大</td> <td>拡大 ○</td> </tr> <tr> <td>縮小</td> <td>現状</td> </tr> <tr> <td>事業統合 手段見直し</td> <td>削減</td> </tr> <tr> <td>休止・廃止</td> <td>人員</td> <td>拡大 ○</td> </tr> <tr> <td>完了</td> <td>削減</td> <td></td> </tr> </table>	事業の方向性	資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容	現状維持	財源	令和7年度以降 史跡の保存活用計画及び整備計画の策定	見直しして継続	拡大	拡大 ○	縮小	現状	事業統合 手段見直し	削減	休止・廃止	人員	拡大 ○	完了	削減	
	事業の方向性	資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容																					
	現状維持	財源	令和7年度以降 史跡の保存活用計画及び整備計画の策定																					
	見直しして継続																							
	拡大	拡大 ○																						
縮小	現状																							
事業統合 手段見直し	削減																							
休止・廃止	人員	拡大 ○																						
完了	削減																							

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和06年度 実施計画

令和05年度 事務事業評価

- 基本目標 :03未来を創造するひとをつくるまち
- 基本的政策 :08豊かな歴史・文化・伝統をいかすまちをつくりまします

- 施策 :03文化財の活用・愛護の普及

事務事業名
埋蔵文化財センター管理運営事業

指標名	文化財啓発事業の参加者人数	指標	成果指標一覧のとおり	新規	○ソフト	事務事業コード	197
指標の目標値	2,450人	算出方法		○継続	ハード	担当課名	歴史文化振興課
関係法令 市条例等	文化財保護法、文化財保護法施行令、地方教育行政の組織及び運営に関する法律			関連計画	東近江市歴史文化基本構想、東近江市文化財保存活用地域計画	作成者	西 邦和
事務事業概要	今日まで受け継がれてきた貴重なふるさとの歴史文化に市民に親しんでもらうとともに、かけがえないふるさとの歴史文化を保存継承するために、発掘調査で出土した遺物等の資料の調査・整理・保管を行い、また普及啓発のため出土品の展示や貸出等を行います。					予算	会計名
						大事業コード	090000
						款項目	100506

令和05年度 事務事業実績 | 令和06年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画)	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
	1 出土遺物の保存管理 ・収蔵物の貸出及び資料掲載許可等 資料調査2件、写真借用6件、出土品貸出1件 2 施設の維持管理 埋蔵文化財センター ・老朽設備の更新 特別収蔵庫温湿度計の改修 照明設備修繕 (LED化) 3 全国公立埋蔵文化財センター連絡協議会 近畿ブロック役員 Plan 1 (実績) Do 2	1 出土遺物の保存管理 ・収蔵物の貸出及び資料掲載許可等 2 施設の維持管理 埋蔵文化財センター ・老朽設備の更新 LED照明の更新 3 全国公立埋蔵文化財センター連絡協議会 近畿ブロック役員	1 出土遺物の保存管理 ・収蔵物の貸出及び資料掲載許可等 2 施設の維持管理 埋蔵文化財センター ・老朽設備の更新 LED照明の更新 外壁修繕 ・高木剪定 ・発掘調査実測図作成のデジタル化	1 出土遺物の保存管理 ・収蔵物の貸出及び資料掲載許可等 2 施設の維持管理 埋蔵文化財センター ・老朽設備の更新
指標の年度目標値	2,350人	2,400人	2,450人	2,450人
事業の優先度	B	B		
事業の財源	決算額	予算額		
	7,186千円	9,878千円		
	国庫支出金	国庫支出金		
	4千円	0千円		
	県支出金	県支出金		
0千円	0千円			
市債	市債			
0千円	0千円			
その他	その他			
25千円	5千円			
一般財源	一般財源			
7,157千円	9,873千円			
職員数/人件費	正 0.35人 会計任 0.25人 2,866千円	正 0.85人 会計任 0.3人 7,052千円		

評価

改善

方向性

令和05年度 事務事業評価 | 令和06年度の改善の取り組み | 令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分

指標の年度実績	Do 2	2,200人	Action 4		
事務事業の改善内容	<成果・課題> 老朽化した設備の修繕を行い、文化財保存の体制整備と長寿命化に取り組んだ。 施設の設備更新を継続して行い、発掘調査にかかる事務の効率化・高次元化のためのDXを推進する必要がある。		<改善内容> 市の埋蔵文化財発掘調査の核となる施設であるため、老朽化した設備改修について計画的に更新を実施していく。発掘調査にかかる事務についてDX化を検討する。		
	Check 3		事業の方向性	資源(財源・人)の配分	
			現状維持	○ 財源	事業の方向性と資源の配分の内容
			見直して継続	拡大	現状
			拡大	現状	削減
		縮小	削減		
		事業統合	人員		
		手段見直			
		休止・廃止	拡大	現状	
			現状	削減	
		完了	削減		

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和06年度 実施計画

令和05年度 事務事業評価

- 基本目標 :03未来を創造するひとをつくるまち
- 基本的政策 :08豊かな歴史・文化・伝統をいかすまちをつくります
- 施策 :03文化財の活用・愛護の普及

指標名	文化財啓発事業の参加者人数	指標	成果指標一覧のとおり	<input type="radio"/> 新規	<input type="radio"/> ソフト	事務事業コード	5401
指標の目標値	2,450人	算出方法		<input type="radio"/> 継続	<input type="radio"/> ハード	担当課名	歴史文化振興課
関係法令市条例等	文化財保護法、文化財保護法施行令、地方教育行政の組織及び運営に関する法律			関連計画	東近江市歴史文化基本構想、東近江市文化財保存活用地域計画	作成者	西 邦和
事務事業概要	地域の歴史や文化への理解や関心を深め、身近に感じてもらえるように、埋蔵文化財を活用した各種事業や小中学校の学習支援を実施します。					予算	
事務事業名	埋蔵文化財活用事業			会計名	一般会計		
				大事業コード	070000		
				款項目	100506		

令和05年度 事務事業実績 | 令和06年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度																								
		1 埋蔵文化財等の普及啓発活動 ・古墳の魅力再発見事業 雪野山古墳出土品展示10/25～11/12 能登川博物館 現地探訪事業10/28、鑄造体験講座11/11の実施 ・自治会等各種団体への出前講座・講演会等 南部コミュニティセンター研修等3件 ・積極的な小・中学校の学習支援 小学校6年生歴史学習5件、PTA行事の講師2件、大学学芸員課程講座 ・まいぶん体験教室等による埋蔵文化財にふれる機会の提供 夏休みまいぶん体験教室7/25 ・鑄造体験用品、コレクションカードの作成	1 埋蔵文化財等の普及啓発活動 ・雪野山古墳の探訪事業と鑄造体験などの体験講座の開催 ・遺跡説明リーフレットの刊行 ・自治会等各種団体への出前講座・講演会等 ・積極的な小・中学校の学習支援 ・まいぶん体験教室等による埋蔵文化財にふれる機会の提供 ・体験器材の作製	1 埋蔵文化財等の普及啓発活動 ・史跡百済寺保存活用計画策定記念展示とイベントの実施 ・遺跡説明リーフレットの刊行 ・自治会等各種団体への出前講座・講演会等 ・積極的な小・中学校の学習支援 ・まいぶん体験教室等による埋蔵文化財にふれる機会の提供	1 埋蔵文化財等の普及啓発活動 ・遺跡説明リーフレットの刊行 ・自治会等各種団体への出前講座・講演会等 ・積極的な小・中学校の学習支援 ・まいぶん体験教室等による埋蔵文化財にふれる機会の提供																							
指標の年度目標値	2,350人	2,400人	2,450人	2,450人																								
事業の優先度	B	B																										
事業の財源	<table border="1"> <tr><td>決算額</td><td>504千円</td></tr> <tr><td>国庫支出金</td><td>194千円</td></tr> <tr><td>県支出金</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>市債</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>310千円</td></tr> </table>	決算額	504千円	国庫支出金	194千円	県支出金	0千円	市債	0千円	その他	0千円	一般財源	310千円	<table border="1"> <tr><td>予算額</td><td>936千円</td></tr> <tr><td>国庫支出金</td><td>199千円</td></tr> <tr><td>県支出金</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>市債</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>その他</td><td>3千円</td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>734千円</td></tr> </table>	予算額	936千円	国庫支出金	199千円	県支出金	0千円	市債	0千円	その他	3千円	一般財源	734千円		
決算額	504千円																											
国庫支出金	194千円																											
県支出金	0千円																											
市債	0千円																											
その他	0千円																											
一般財源	310千円																											
予算額	936千円																											
国庫支出金	199千円																											
県支出金	0千円																											
市債	0千円																											
その他	3千円																											
一般財源	734千円																											
職員数/人件費	正 0.4人 会計任 0.15人 2,798千円	正 0.4人 会計任 0.3人 3,677千円																										

評価

改善

方向性

令和05年度 事務事業評価

指標の年度実績	Do 2	2,200人	令和06年度の改善の取り組み	Action 4	令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分
事務事業の改善内容 Check 3	<成果・課題> 重要文化財雪野山古墳出土品などの展示に合わせて体験講座ができるよう、鑄造体験用品を作成した。 市内の古墳について、文化財でありながらより親しめるように、体験講座や現地探訪などを実施して、継続的に普及啓発をしていく必要がある。		<改善内容> 雪野山古墳出土品のレプリカ等の利用や体験講座、現地探訪などの積極的な活用を図り、普及啓発事業を推進する。		事業の方向性
					現状維持
					見直しして継続
					拡大
					縮小
				事業統合	
				手段見直し	
				休止・廃止	
				完了	
				資源(財源・人)の配分	
				財源	
				拡大	
				現状	
				削減	
				人員	
				拡大	
				現状	
				削減	
				事業の方向性と資源の配分の内容	

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和06年度 実施計画

令和05年度 事務事業評価

- 基本目標 :03未来を創造するひとをつくるまち
- 基本的政策 :08豊かな歴史・文化・伝統をいかすまちをつくります
- 施策 :01地域文化の継承と創造

事務事業名
博物館等管理運営事業

指標名	博物館利用者数	指標	成果指標一覧のとおり	新規	○ソフト	事務事業コード	437
指標の目標値	41,000人	算出方法		○継続	ハード	担当課名	博物館構想推進課
関係法令 市条例等	—	関係計画	東近江市歴史文化基本構想			作成者	嶋田 直人
事務事業概要	それぞれの博物館施設等の特徴をいかし、地域で守り育てられてきた豊かな自然・歴史・文化・伝統などを継承していくとともに、地域の魅力に磨きをかけ様々な情報発信ができる環境整備・施設運営を行います。					予算 会計名	一般会計
						大事業コード	040000
						款項目	100509

令和05年度 事務事業実績 / 令和06年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
	1 管理施設 近江商人博物館・中路融人記念館、探検の殿堂、能登川博物館、ガリ版伝承館、野口謙蔵記念館、てんびんの里文化学習センター、八日市文化芸術会館等	1 近江商人博物館・中路融人記念館、探検の殿堂、能登川博物館、ガリ版伝承館、野口謙蔵記念館の管理運営	1 近江商人博物館・中路融人記念館、探検の殿堂、能登川博物館、ガリ版伝承館、野口謙蔵記念館の管理運営	1 近江商人博物館・中路融人記念館、探検の殿堂、能登川博物館、ガリ版伝承館、野口謙蔵記念館の管理運営
2 博物館等運営委員会等の開催2回	2 てんびんの里文化学習センター、八日市文化芸術会館の指定管理	2 てんびんの里文化学習センター、八日市文化芸術会館の指定管理	2 てんびんの里文化学習センター、八日市文化芸術会館の指定管理	2 てんびんの里文化学習センター、八日市文化芸術会館の指定管理
3 常設・企画展示	3 博物館等運営委員会等の開催	3 博物館等運営委員会等の開催	3 博物館等運営委員会等の開催	3 博物館等運営委員会等の開催
4 各種体験活動	4 探検の殿堂開館30周年	4 探検の殿堂開館30周年	4 探検の殿堂開館30周年	4 近江商人博物館開館30周年
5 講演会・出前講座等の実施	5 野口謙蔵没後80年	5 野口謙蔵没後80年	5 野口謙蔵没後80年	5 野口謙蔵没後80年
6 図録、グッズ等の販売	6 各種体験活動	6 各種体験活動	6 各種体験活動	6 各種体験活動
7 保管資料の保存・継承 ・ガリ版伝承館資料整理	7 図録、グッズ等の販売	7 図録、グッズ等の販売	7 図録、グッズ等の販売	7 図録、グッズ等の販売
8 講座「東近江学」の実施 4回	8 保管資料のアーカイブ化に向けた取組	8 保管資料のアーカイブ化に向けた取組	8 保管資料のアーカイブ化に向けた取組	8 保管資料のアーカイブ化に向けた取組
9 市民サポーターの育成	9 講座「東近江学」の実施	9 講座「東近江学」の実施	9 講座「東近江学」の実施	9 講座「東近江学」の実施
10 野口謙蔵記念館アトリエ活用	10 野口謙蔵記念館アトリエ・ギャラリー活用	10 野口謙蔵記念館アトリエ・ギャラリー活用	10 野口謙蔵記念館アトリエ・ギャラリー活用	10 野口謙蔵記念館アトリエ・ギャラリー活用
11 文化芸術振興計画の策定	11 文化芸術振興計画の策定	11 文化芸術振興計画の策定	11 文化芸術振興計画の策定	11 文化芸術振興計画の策定
12 能登川博物館大規模改修	12 能登川博物館大規模改修	12 能登川博物館大規模改修	12 能登川博物館大規模改修	12 能登川博物館大規模改修
指標の年度目標値	39,000人	40,000人	41,000人	41,000人
事業の優先度	A	A	A	A
事業の財源	決算額	予算額	予算額	予算額
	146,215千円	235,032千円	235,032千円	235,032千円
	国庫支出金 0千円	国庫支出金 0千円	国庫支出金 0千円	国庫支出金 0千円
	県支出金 0千円	県支出金 0千円	県支出金 0千円	県支出金 0千円
	市債 0千円	市債 95,000千円	市債 95,000千円	市債 95,000千円
その他 28,133千円	その他 19,318千円	その他 19,318千円	その他 19,318千円	
一般財源 118,082千円	一般財源 120,714千円	一般財源 120,714千円	一般財源 120,714千円	一般財源 120,714千円
職員数/人件費	正 6.9人 会計任 9.61人 69,826千円	正 5人 会計任 1.8人 38,415千円	正 5人 会計任 1.8人 38,415千円	正 5人 会計任 1.8人 38,415千円

評価

改善

方向性

令和05年度 事務事業評価 / 令和06年度 改善の取り組み / 令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分

指標の年度実績	Do 2	19,889人	令和06年度の改善の取り組み	Action 4	令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分
事務事業の改善内容 Check 3	<成果・課題>		<改善内容>		事業の方向性
	コロナ禍後、博物館等への来館者の満足度を増すために、展示や体験学習活動等の充実を図った。東近江市博物館構想に基づき各館連携と役割分担を進めるとともに、講座「東近江学」を実施した。課題として、改修した野口謙蔵記念館の利活用、博物館構想の推進を継続するとともに、能登川博物館大規模改修を実施する。		昨年改修した野口謙蔵記念館について、レンタルギャラリー・アトリエの利用促進に取り組む。博物館構想に基づく市立博物館の連携と役割分担をより進め、市民に分かりやすい博物館を目指す。また、講座「東近江学」についても企画展と連動するなどより効果的な開催を検討する。能登川博物館については、大規模改修を能登川図書館と共同で進める。		資源(財源・人)の配分
					事業の方向性と資源の配分の内容
					現状維持
					見直しして継続
				拡大	
				縮小	
				事業統合	
				手段見直し	
				休止・廃止	
				完了	

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和06年度 実施計画

令和05年度 事務事業評価

- 基本目標 :03未来を創造するひとをつくるまち
- 基本的政策 :09気軽にスポーツを楽しめるまちをつくります

- 施策 :01スポーツの推進

生涯スポーツ振興事業

指標名	成人の週1回以上のスポーツ実施率	指標	成果指標一覧のとおり	新規	○ソフト	事務事業コード	150	
指標の目標値	1回以上65% 3回以上30%	算出方法		○継続	ハード	担当課名	スポーツ課	
関係法令 市条例等	東近江市スポーツ推進振興審議会条例、東近江市スポーツ推進委員規則			関連計画	東近江市教育振興基本計画	作成者	堀 喜博	
事務事業概要	生涯スポーツの普及・振興を図るため、スポーツ関係団体や学校などとの連携を図りながら、市民の健康・体力づくりに向けた各種スポーツ・レクリエーション活動の支援を進めます。					予算	会計名	一般会計
						大事業コード	020000	
						款項目	100601	

令和05年度 事務事業実績 令和06年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
		1 スポーツ推進委員協議会 委員47人 ・ディコン大会、健康ウォーク等の開催 ・幼児期の運動遊びの充実を図る取組 ・高齢者の健康づくり運動教室の開催 ・スクエアステッパーリーダー養成講習 ・障害者スポーツ体験会の開催 ・運動支援ボランティア育成支援事業 2 スポーツ出前講座 年間69回 3,659人 ・ニュースポーツの普及、健康づくり支援 3 各種スポーツ団体への支援 ・市スポーツ協会 14地区スポーツ協会 26競技団体 ・地区スポーツ振興事業 14地区スポーツ協会 ・市スポーツ少年団 75団体 団員数1,678人 4 スポーツ選手の育成支援 ・全国大会出場者激励 15団体 68個人 ・県民スポーツ大会出場支援 30種目 473人派遣	1 スポーツ推進委員協議会 ・ディコン大会、健康ウォーク等の開催 ・幼児期の運動遊びの充実を図る取組 ・高齢者の健康づくり運動教室の開催 ・障害者スポーツの振興 ・運動支援ボランティア育成支援事業 2 スポーツ出前講座 ・ニュースポーツの普及、健康づくり支援 3 各種スポーツ団体への支援 ・市スポーツ協会 ・地区スポーツ振興事業 ・市スポーツ少年団 4 スポーツ選手の育成支援 ・全国大会出場者激励 ・県民スポーツ大会出場支援	1 スポーツ推進委員協議会 ・ネットでボンボイ大会、健康ウォーク等の開催 ・幼児期の運動遊びの充実を図る取組 ・高齢者の健康づくり運動教室の開催 ・障害者スポーツの振興 ・運動支援ボランティア育成支援事業 2 スポーツ出前講座 ・ニュースポーツの普及、健康づくり支援 3 各種スポーツ団体への支援 ・市スポーツ協会 ・地区スポーツ振興事業 ・市スポーツ少年団 4 スポーツ選手の育成支援 ・全国大会出場者激励 ・県民スポーツ大会出場支援 5 国スポ障スポデモンストレーション競技実施 ・ネットでボンボイ大会
指標の年度目標値	1回以上65% 3回以上30%	1回以上65% 3回以上30%	1回以上65% 3回以上30%	1回以上65% 3回以上30%
事業の優先度	B	B		
事業の財源	決算額 16,350千円 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 市債 0千円 その他 0千円 一般財源 16,350千円	予算額 17,224千円 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 市債 0千円 その他 0千円 一般財源 17,224千円		
職員数/人件費	正 1.3人 会計任 0.7人 9,813千円	正 1.25人 会計任 0.7人 10,337千円		

評価

改善

方向性

令和05年度 事務事業評価 令和06年度の改善の取り組み 令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分

指標の年度実績 Do 2	1回以上47.3% 3回以上25.8%	Action 4																																		
事務事業の改善内容 Check 3	<成果・課題> 子どもから高齢者までの運動・健康づくりに取り組んできた。高齢者の要介護予防に向けたエクササイズの指導員養成や障害者スポーツの理解促進を図る取組を行った。 出前講座等のニーズは多く、活動場所や人員に限られる中で、活動を広げていくためには人材育成が必要である。	<改善内容> 運動教室などの気軽で持続可能なスポーツの機会を増やすには、地域住民が主体となり、集いの場を作っていくことが大切である。そのためにも、運動支援ボランティアの育成を行い、身近な地域で気軽に運動を楽しめる環境づくりを支援する。 また、皆が楽しめるニュースポーツの普及活動に努める。	<table border="1"> <tr> <th>事業の方向性</th> <th>資源(財源・人)の配分</th> <th>事業の方向性と資源の配分の内容</th> </tr> <tr> <td>現状維持</td> <td>○ 財源</td> <td></td> </tr> <tr> <td>見直して継続</td> <td></td> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td>拡大</td> <td></td> <td>現状</td> </tr> <tr> <td>縮小</td> <td></td> <td>削減</td> </tr> <tr> <td>事業統合</td> <td>人員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>手段見直</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>休止・廃止</td> <td></td> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>現状</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>削減</td> </tr> <tr> <td>完了</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	事業の方向性	資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容	現状維持	○ 財源		見直して継続		拡大	拡大		現状	縮小		削減	事業統合	人員		手段見直			休止・廃止		拡大			現状			削減	完了		
	事業の方向性	資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容																																	
現状維持	○ 財源																																			
見直して継続		拡大																																		
拡大		現状																																		
縮小		削減																																		
事業統合	人員																																			
手段見直																																				
休止・廃止		拡大																																		
		現状																																		
		削減																																		
完了																																				

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和06年度 実施計画

令和05年度 事務事業評価

- 基本目標 :03未来を創造するひとをつくるまち
- 基本的政策 :09気軽にスポーツを楽しめるまちをつくります

- 施策 :01スポーツの推進

事務事業名
スポーツ施設管理運営事業

指標名	成人の週1回以上のスポーツ実施率	指標	成果指標一覧のとおり	新規	○ソフト	事務事業コード	258
指標の目標値	1回以上65% 3回以上30% 目標年(令和07年度)	算出方法		○継続	ハード	担当課名	スポーツ課
関係法令 市条例等	東近江市スポーツ施設条例、東近江市公の施設に係る指定管理者の指定の手続き等に関する条例		関連計画	東近江市教育振興基本計画		作成者	堀喜博
事務事業概要	効率的・効果的な運営を図るため、施設の状態により指定管理者制度の導入を進めるとともに、市民に多くのスポーツ情報や施設利用状況を提供することにより、スポーツを楽しみ、仲間同士がふれあえる場所の充実を進めます。			会計名	一般会計		
				大業コード	020000		
				款項目	100602		

令和05年度 事務事業実績 | 令和06年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画)	令和05年度		令和06年度		令和07年度		令和08年度	
	1 施設の維持管理 <委託施設> 愛知川河川敷広場 <指定管理施設> 総合運動公園、ひばり公園、永源寺運動公園、長山公園、蒲生運動公園、おくの運動公園、能登川アリーナ等<18箇所55施設> 2 スポーツ施設器具修繕等 ・愛知川河川敷広場 草刈機修繕 ・総合運動公園スポーツ器具修繕 ・総合運動公園布引プール プールクリーナー修繕 3 スポーツ施設修繕等 ・各施設照明器具修繕(永源寺体育館、布引多目的グラウンド、布引体育館) ・布引陸上競技場大空広場インターロッキング、ベンチ他修繕 ・ひばり公園井水配管修繕 ・能登川アリーナ空調設備除砂装置他修繕 ・ふれあい運動公園通路陥没修繕 ・布引体育館火災受信機修繕 4 スポーツ施設用備品購入 ・ひばり公園フィールド整備用車両、乗用リールモア用リール等 ・布引陸上競技場体制成分分析装置	1回以上65% 3回以上30%	1回以上65% 3回以上30%	1回以上65% 3回以上30%	1回以上65% 3回以上30%	1回以上65% 3回以上30%	1回以上65% 3回以上30%	1回以上65% 3回以上30%
事業の優先度 B	B		B		B		B	
事業の財源 406,799千円	決算額 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 市債 0千円 その他 63,441千円 一般財源 343,358千円	予算額 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 市債 0千円 その他 71,144千円 一般財源 337,023千円						
職員数/人件費 正 0.92人 会計任 0.33人 6,992千円	正 1.05人 会計任 0.25人 7,482千円							

評価

改善

方向性

令和05年度 事務事業評価

指標の年度実績 Do 2 1回以上47.3% 3回以上25.8%	令和06年度の改善の取り組み Action 4	令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分	
事務事業の改善内容 Check 3 <成果・課題> 施設の老朽化に伴う修繕を実施した。引き続き、施設の老朽化に伴う修繕を計画的に実施する必要がある。	<改善内容> 計画的に施設の老朽化による修繕を行い、安全なスポーツ環境の提供及び市民サービスの向上を図る。	事業の方向性 現状維持 ○ 見直しして継続 拡大 縮小 事業統合 手段見直し 休止・廃止 完了	資源(財源・人)の配分 財源 拡大 現状 ○ 削減 人員 拡大 現状 ○ 削減
		事業の方向性と資源の配分の内容	

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和06年度 実施計画

令和05年度 事務事業評価

- 基本目標 :03未来を創造するひとをつくるまち
- 基本的政策 :09気軽にスポーツを楽しめるまちをつくります
- 施策 :01スポーツの推進

事務事業名
学校体育施設開放事業

指標名	成人の週1回以上のスポーツ実施率	指標	成果指標一覧のとおり	新規	○ソフト	事務事業コード	259
指標の目標値	1回以上65% 3回以上30% 目標年(令和07年度)	算出方法		○継続	ハード	担当課名	スポーツ課
関係法令 市条例等	東近江市学校体育施設開放条例		関連計画	東近江市教育振興基本計画		作成者	堀喜博
事務事業概要	学校体育施設を広く市民に開放することにより、身近でスポーツ活動を実践できる施設を提供し、地域住民のスポーツ環境の充実に図ります。			予算	会計名	一般会計	
					大事業コード	010000	
					款項目	100602	

令和05年度 事務事業実績 令和06年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画)	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度		
	1 学校体育施設の開放 ・開放施設：小学校22校、中学校9校 ・市内16運営委員会（地区、学校など）に委託支援 2 学校開放運営委員会の開催 ・施設利用調整会議 3 屋外用AED収納ボックスの設置 7校分 Plan 1 (実績) Do 2	1 学校体育施設の開放 ・開放施設：小学校22校、中学校9校 ・市内16運営委員会（地区、学校など）に委託支援 2 学校開放運営委員会の開催 ・施設利用調整会議 3 屋外用AED収納ボックスの設置 7校分	1 学校体育施設の開放 ・開放施設：小学校22校、中学校9校 ・市内16運営委員会（地区、学校など）に委託支援 2 学校開放運営委員会の開催 ・施設利用調整会議	1 学校体育施設の開放 ・開放施設：小学校22校、中学校9校 ・市内16運営委員会（地区、学校など）に委託支援 2 学校開放運営委員会の開催 ・施設利用調整会議	1 学校体育施設の開放 ・開放施設：小学校22校、中学校9校 ・市内16運営委員会（地区、学校など）に委託支援 2 学校開放運営委員会の開催 ・施設利用調整会議	
指標の年度目標値	1回以上65% 3回以上30%	1回以上65% 3回以上30%	1回以上65% 3回以上30%	1回以上65% 3回以上30%		
事業の優先度	B					
事業の財源	決算額 2,052千円	国庫支出金	0千円	予算額 1,406千円	国庫支出金	0千円
		県支出金	0千円		県支出金	0千円
		市債	0千円		市債	0千円
		その他	2,052千円		その他	1,406千円
		一般財源	0千円		一般財源	0千円
職員数/人件費	正 0.51人 会計任 0.4人 3,784千円	正 0.45人 会計任 0.4人 3,373千円				

評価

改善

方向性

令和05年度 事務事業評価 令和06年度 改善の取り組み Action 4 令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分

指標の年度実績 Do 2	1回以上47.3% 3回以上25.8%	令和06年度の改善の取り組み	Action 4	令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分		
事務事業の改善内容 Check 3	<成果・課題> 学校体育施設開放運営委員会を開催し、利用調整を行うなど、身近なスポーツ環境の充実に図った。また、運営マニュアルに則って円滑に運用するとともに、連絡協議会を開催して各運営委員会間での情報共有を図った。今後も、マニュアルに則した運用が行われているかどうか点検し、より円滑な運用をすることが求められる。	<改善内容> 各学校体育施設の運営体制及び利用方法について、各運営委員会と連携を図り、円滑な事業運営を図る。また、利用者の安全を一層確保できる手法及び緊急事態に備えた体制整備について検討する。	事業の方向性 現状維持 ○ 見直して継続 拡大 縮小 事業統合 手段見直 休止・廃止 完了	資源(財源・人)の配分		事業の方向性と資源の配分の内容
				財源		
				人員		
				拡大		
				現状		
削減						
拡大						
現状						
削減						

- 基本目標 :03未来を創造するひとをつくるまち
- 基本的政策 :09気軽にスポーツを楽しめるまちをつくります
- 施策 :01スポーツの推進

指標名	成人の週1回以上のスポーツ実施率	指標	成果指標一覧のとおり	新規	○ソフト	事務事業コード	321
指標の目標値	1回以上65% 3回以上30%	算出方法	目標年（令和07年度）	○継続	ハード	担当課名	スポーツ課
関係法令 市条例等	-			東近江市教育振興 基本計画		作成者	堀 喜博
事務事業名	スポーツレクリエーション推進事業			関連計画	予算	会計名	一般会計
事務事業概要	生涯スポーツの普及・振興を図るため、スポーツ関係団体や学校などとの連携を図りながら、市民の健康・体力づくりに向けた各種スポーツ・レクリエーション活動の支援と、それらの活動を通じた交流の促進を図ります。					大事業コード	030000
						款項目	100601

令和05年度 事務事業実績	令和06年度 実施計画
---------------	-------------

主な事業内容 (年次計画)	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度		
	1 各種スポーツ大会の開催・支援 ・市民スポーツ大会 (一部種目)地区大会 7種目 3,081人 中央大会 7種目 828人 (二部種目)団体対抗 12種目 1,320人 (ニューススポーツ種目) ・ドラゴンカヌー大会 3部門 40チーム ・駅伝競走大会 6部門 45チーム ・レディースバレーボール大会 10チーム	1 各種スポーツ大会の開催・支援 ・市民スポーツ大会 (一部種目)地区大会 中央大会 (二部種目)団体対抗 (ニューススポーツ種目) ・駅伝競走大会 ・健康マラソン大会 ・レディースバレーボール大会 ・女子野球選抜対抗交流戦	1 各種スポーツ大会の開催・支援 ・市民スポーツ大会 (一部種目)地区大会 中央大会 (二部種目)団体対抗 (ニューススポーツ種目) ・駅伝競走大会 ・健康マラソン大会 ・レディースバレーボール大会	1 各種スポーツ大会の開催・支援 ・市民スポーツ大会 (一部種目)地区大会 中央大会 (二部種目)団体対抗 (ニューススポーツ種目) ・ドラゴンカヌー大会 ・駅伝競走大会 ・健康マラソン大会 ・レディースバレーボール大会		
指標の年度目標値	1回以上65% 3回以上30%	1回以上65% 3回以上30%	1回以上65% 3回以上30%	1回以上65% 3回以上30%		
事業の優先度	B					
事業の財源	決算額 3,865千円	国庫支出金	0千円	予算額 10,865千円	国庫支出金	0千円
		県支出金	0千円		県支出金	0千円
		市債	0千円		市債	0千円
		その他	0千円		その他	0千円
		一般財源	3,865千円		一般財源	10,865千円
職員数/人件費	正 0.7人 会計任 1.2人 7,724千円	正 0.9人 会計任 1.15人 9,419千円				



令和05年度 事務事業評価	令和06年度の改善の取り組み	令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分
---------------	----------------	-----------------------

指標の年度実績 Do 2	1回以上47.3% 3回以上25.8%	Action 4	
事務事業の改善内容 Check 3	<成果・課題> 各種大会の運営について関係機関と連携し、円滑な運営を図ったところ、開催状況はコロナ以前にかなり近づいてきた。各種大会における内容の一層の充実が求められており、関係機関と協議の上改善が必要である。	<改善内容> 各種大会について、引き続き、内容の充実と円滑な運営を図る。	事業の方向性
			現状維持 ○
			見直しして継続
			拡大 縮小 事業統合 手段見直
休止・廃止			資源(財源・人)の配分
完了			財源
			拡大 現状 ○ 削減
			人員
			拡大 現状 ○ 削減
			事業の方向性と資源の配分の内容

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和06年度 実施計画

令和05年度 事務事業評価

- 基本目標 :03未来を創造するひとをつくるまち
- 基本的政策 :09気軽にスポーツを楽しめるまちをつくります

- 施策 :01スポーツの推進

事務事業名
スポーツ施設整備事業

指標名	成人の週1回以上のスポーツ実施率	指標	成果指標一覧のとおり	新規	ソフト	事務事業コード	322
指標の目標値	1回以上65% 3回以上30% 目標年(令和07年度)	算出方法		○継続	○ハード	担当課名	スポーツ課
関係法令 市条例等	-	事務事業概要 老朽化した施設の早期改修を行い計画的に整備を進めることにより、安全・安心に利用できる施設づくりに努めます。		関連計画	東近江市教育振興基本計画	作成者	堀 喜博
予算	会計名					一般会計	
						大事業コード	030000
						款項目	100602

令和05年度 事務事業実績 | 令和06年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画)	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
	1 スポーツ施設整備事業 (1)設計監理委託 ・総合運動公園布引プール大規模改修工事監理業務 ・おくのの運動公園体育館照明等改修工事設計業務 ・東近江市総合運動公園費用対効果分析業務 (2)スポーツ施設整備工事 ・東近江市総合運動公園布引プール大規模改修工事 Plan 1 (実績) Do 2	1 スポーツ施設整備事業 ・計画的なスポーツ施設の改修等 (1)設計監理委託 ・総合運動公園布引体育館大規模改修工事監理業務 (繰越明許) ・おくのの運動公園体育館照明等改修工事監理業務 (2)スポーツ施設整備工事 ・総合運動公園布引体育館大規模改修工事 (繰越明許) ・おくのの運動公園体育館照明等改修工事	1 スポーツ施設整備事業 ・計画的なスポーツ施設の改修等	1 スポーツ施設整備事業 ・計画的なスポーツ施設の改修等
指標の年度目標値	1回以上65% 3回以上30%	1回以上65% 3回以上30%	1回以上65% 3回以上30%	1回以上65% 3回以上30%
事業の優先度	A	A		
事業の財源	決算額 204,633千円 国庫支出金 50,000千円 県支出金 0千円 市債 125,800千円 その他 0千円 一般財源 28,833千円	予算額 1,306,246千円 国庫支出金 187,085千円 県支出金 0千円 市債 1,038,200千円 その他 37,000千円 一般財源 43,961千円		
職員数/人件費	正 0.6人 会計任 0人 4,035千円	正 0.7人 会計任 0人 3,918千円		

評価

改善

方向性

令和05年度 事務事業評価 | 令和06年度の改善の取り組み | 令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分

指標の年度実績 Do 2	1回以上47.3% 3回以上25.8%	Action 4	令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分		
事務事業の改善内容 Check 3	<成果・課題> 老朽化に伴う施設整備を計画的に実施した。引き続き、特に体育館、グラウンドと照明の劣化が著しいため老朽化に伴う施設整備を計画的に実施する必要がある。	<改善内容> 引き続き、老朽化に伴う施設整備を計画的に行う。	事業の方向性	資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容 令和7年度以降 総合運動公園布引体育館大規模改修完了に伴う事業費の減
			現状維持 見直して継続 拡大 縮小 事業統合 手段見直 休止・廃止 完了	財源 拡大 現状 削減 人員 拡大 現状 削減	

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和06年度 実施計画

令和05年度 事務事業評価

○基本目標 :03未来を創造するひとをつくるまち

○基本的政策 :09気軽にスポーツを楽しめるまちをつくります

○施策 :01スポーツの推進

事務事業名
総合型地域スポーツクラブ活動支援事業

指標名	成人の週1回以上のスポーツ実施率	指標	成果指標一覧のとおり	新規	ソフト	事務事業コード	4795
指標の目標値	1回以上65% 3回以上30%	算出方法		継続	ハード	担当課名	スポーツ課
関係法令 市条例等	-	関連計画		東近江市教育振興 基本計画		作成者	堀 喜博
事務事業概要	生涯スポーツの普及・振興を図るため、地域に根差した総合型地域スポーツクラブ活動の支援を行い、市民の健康・体力づくりに向けた各種スポーツレクリエーション活動の支援とそれらの活動を通じた交流の促進を図る。					会計名	一般会計
						予算 大事業コード	040000
						款項目	100601

令和05年度 事務事業実績 | 令和06年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画)	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
	1 総合型地域スポーツクラブ活動の支援 ・地域に根ざしたスポーツ活動の充実 コミスボようかいち 健康倶楽部ごかしよう あいとうスポーツクラブ ことう健康夢クラブ 能登川総合スポーツクラブ あかねスポーツクラブ 奥永源寺スポーツクラブ ・健康寿命延伸に向けた取組 フレイル予防講座等 ・障害者スポーツの振興 障害者のニュースポーツ教室	1 総合型地域スポーツクラブ活動の支援 ・地域に根ざしたスポーツ活動の充実 コミスボようかいち 健康倶楽部ごかしよう あいとうスポーツクラブ ことう健康夢クラブ 能登川総合スポーツクラブ あかねスポーツクラブ 奥永源寺スポーツクラブ ・健康寿命延伸に向けた取組 フレイル予防講座等 ・障害者スポーツの振興 障害者のニュースポーツ教室	1 総合型地域スポーツクラブ活動の支援 ・地域に根ざしたスポーツ活動の充実 コミスボようかいち 健康倶楽部ごかしよう あいとうスポーツクラブ ことう健康夢クラブ 能登川総合スポーツクラブ あかねスポーツクラブ 奥永源寺スポーツクラブ ・健康寿命延伸に向けた取組 ・障害者スポーツの振興	1 総合型地域スポーツクラブ活動の支援 ・地域に根ざしたスポーツ活動の充実 コミスボようかいち 健康倶楽部ごかしよう あいとうスポーツクラブ ことう健康夢クラブ 能登川総合スポーツクラブ あかねスポーツクラブ 奥永源寺スポーツクラブ ・健康寿命延伸に向けた取組 ・障害者スポーツの振興
指標の年度目標値 事業の優先度 事業の財源 職員数/人件費	1回以上65% 3回以上30% B 決算額 5,000千円 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 市債 0千円 その他 0千円 一般財源 5,000千円 正 0.32人 会計任 0人 1,883千円	1回以上65% 3回以上30% B 予算額 5,000千円 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 市債 0千円 その他 0千円 一般財源 5,000千円 正 0.3人 会計任 0人 1,783千円	1回以上65% 3回以上30%	1回以上65% 3回以上30%

評価

改善

方向性

令和05年度 事務事業評価 | 令和06年度の改善の取り組み | 令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分

指標の年度実績 Do 2 1回以上47.3% 3回以上25.8%	<成果・課題> 各総合型地域スポーツクラブが、身近な地域で気軽にスポーツができる機会の提供を行った。また、健康寿命の延伸に向けた運動教室や障害者スポーツへの取組も行った。 一方で会員数の減少や、指導員及び事務局員の高齢化による後継者不足も課題としてある中で、登録認証制度の導入に伴い必要な有資格者の配置をクリアし、活動を継続していくため、総合型地域スポーツクラブの在り方に関する検討協議を行った。	令和06年度の改善の取り組み Action 4 <改善内容> 引き続き市民ニーズや地域課題を解決するスポーツ・運動の機会の提供を図りながら、各クラブの在り方に関する協議を行う。	令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分 事業の方向性 現状維持 ○ 財源 見直して継続 拡大 縮小 事業統合 手段見直 人員 休止・廃止 完了	資源(財源・人)の配分 拡大 現状 ○ 削減 拡大 現状 ○ 削減	事業の方向性と資源の配分の内容
-------------------------------------	--	--	---	---	-----------------

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和06年度 実施計画

令和05年度 事務事業評価

- 基本目標 :03未来を創造するひとをつくるまち
- 基本的政策 :09気軽にスポーツを楽しめるまちをつくります
- 施策 :01スポーツの推進

事務事業名
競技スポーツ推進事業

指標名	成人の週1回以上のスポーツ実施率	指標	成果指標一覧のとおり	新規	○ソフト	事務事業コード	7648	
指標の目標値	1回以上65% 3回以上30% 目標年(令和07年度)	算出方法		○継続	ハード	担当課名	スポーツ課	
関係法令 市条例等	東近江市スポーツ推進振興審議会条例、東近江市スポーツ推進委員規則			関連計画	東近江市教育振興基本計画	作成者	堀喜博	
事務事業概要	生涯スポーツの普及・振興を図るため、スポーツ関係団体や学校などとの連携を図りながら、市民の健康・体力づくりに向けた各種スポーツ・レクリエーション活動の支援を進めます。					予算	会計名	一般会計
						大事業コード	050000	
						款項目	100601	

令和05年度 事務事業実績 | 令和06年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画)	令和05年度		令和06年度		令和07年度		令和08年度	
	1 こどもスポーツ夢事業 レイラック滋賀FC 小学5年生対象 22校 36クラス 939人 東近江バイオレッツ 小学4年生対象 19校 32クラス 918人	1回以上65%	3回以上30%	1回以上65%	3回以上30%	1回以上65%	3回以上30%	1回以上65%
事業の優先度 B	B		-		-		-	
事業の財源 決算額 2,218千円	国庫支出金	0千円	国庫支出金	0千円	国庫支出金	0千円	国庫支出金	0千円
	県支出金	0千円	県支出金	0千円	県支出金	0千円	県支出金	0千円
	市債	0千円	市債	0千円	市債	0千円	市債	0千円
	その他	0千円	その他	0千円	その他	0千円	その他	0千円
	一般財源	2,218千円	一般財源	2,296千円	一般財源	2,296千円	一般財源	2,296千円
職員数/人件費 正 0.4人 会計任 0人 2,330千円	正 0.4人	会計任 0人	正 0.35人	会計任 0人	正 0.35人	会計任 0人	正 0.35人	会計任 0人



令和05年度 事務事業評価 | 令和06年度の改善の取り組み | 令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分

指標の年度実績 Do 2 1回以上47.3% 3回以上25.8%	<成果・課題> 市内の小学生を対象にスポーツ選手からサッカーや硬式野球競技を学ぶ機会を充実を図り、競技力の向上やスポーツを通じた健全育成に努めた。 引き続き、スポーツ選手から直接競技を学ぶ機会を得る事業展開に努める。	<改善内容> 引き続き、市内の小学生を対象にスポーツ選手からサッカーや硬式野球競技を学ぶ機会を充実を図り、競技力の向上やスポーツの機運醸成を目的とする夢事業を行う。	Action 4 事業の方向性 現状維持 ○ 見直して継続 拡大 縮小 事業統合 手段見直 休止・廃止 完了	資源(財源・人)の配分 財源 拡大 現状 ○ 削減 人員 拡大 現状 ○ 削減	事業の方向性と資源の配分の内容
-------------------------------------	--	---	---	---	-----------------

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和06年度 実施計画

令和05年度 事務事業評価

○基本目標 :03未来を創造するひとをつくるまち

○基本的政策 :09気軽にスポーツを楽しめるまちをつくります

○施策 :02国民スポーツ大会等の開催に向けた体制の充実

事務事業名
国スポ・障スポ競技会場施設整備事業

指標名 適正な事務の執行（指標設定しない）
指標の目標値 - 目標年（令和07年度）

関係法令
市条例等 -

事務事業概要
令和7年の第79回国民スポーツ大会及び第24回全国障害者スポーツ大会の競技会場において大会競技規則に対応するため、計画的に改修し安全、安心に利用できる施設整備に努めます。

指標 -
算出方法

○新規
継続

ソフト
○ハード

東近江市教育振興
基本計画

事務事業コード 7317
担当課名 国スポ・障スポ
総務課

作成者 木村 進

予
算
会
計
名 一般会計
大
事
業
コ
ー
ド 040000
款
項
目 100602

関連計画

令和05年度 事務事業実績 令和06年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画)	令和05年度				令和06年度				令和07年度				令和08年度				
	1 国スポ・障スポ競技会場施設整備事業 ・伊庭内湖自然環境調査 ・伊庭内湖自然環境調査結果に基づく保全対策 ・伊庭内湖水草除去、運搬処分 ・能登川グラウンド改修工事（芝生拡張、散水設備等）				1 国スポ・障スポ競技会場施設整備事業 ・伊庭内湖水草除去、運搬処分 ・伊庭内湖浚渫工事 ・カヌー艇庫トイレ修繕 ・能登川グラウンド芝生養生、維持管理、フェンス、屋外トイレ修繕 ・市道（2路線）舗装修繕工事 平林一の谷線 尻無柴原南線 令和6年国スポリハーサル大会開催に向けた施設整備 令和7年国スポ本大会開催に向けた施設整備				1 国スポ・障スポ競技会場施設整備事業 ・伊庭内湖水草除去、運搬処分 ・能登川グラウンド芝生養生、維持管理 ・市道舗装修繕工事 令和7年国スポ本大会開催に向けた施設整備								
Plan 1 (実績)																	
Do 2																	
指標の年度目標値	-				-				-				-				
事業の優先度	-				-				-				-				
事業の財源	決算額 67,631千円	国庫支出金	0千円		予算額 255,880千円	国庫支出金	0千円		事業の方向性	資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容						
		県支出金	54,211千円			県支出金	229,445千円				財源	令和7年度以降 令和7年開催予定の第79回国民スポーツ大会及び第24回全国障害者スポーツ大会の競技会場について、大会前年度までに計画的に主要な改修を行うことによる事業費の減					
		市債	7,000千円			市債	0千円					拡大 現状 削減					
		その他	0千円			その他	0千円						人員				
		一般財源	6,420千円			一般財源	26,435千円							拡大 現状 削減			
職員数/人件費	正	4.51人	会計任	0人	26,458千円	正	4.3人	会計任	0人	25,602千円							

評価

改善

方向性

令和05年度 事務事業評価

指標の年度実績 Do 2	令和06年度の改善の取り組み Action 4	令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分			
事務事業の改善内容 Check 3 【成果】 伊庭内湖浚渫工事に向けた自然環境調査及び水草の除去並びに能登川グラウンドの芝生拡張及び散水設備工事により開催に向けた会場整備を行った。 【課題】 特殊競技の自転車ロードレース競技及びカヌースプリント競技の環境整備が課題である。そのために、市道修繕、伊庭内湖浚渫工事等を行う必要がある。	<改善内容> 令和7年の第79回国民スポーツ大会及び第24回全国障害者スポーツ大会の競技会場において、大会競技規則に対応するため、計画的に改修を進め、安全、安心に利用できる施設整備に努める。	事業の方向性 現状維持 見直して継続 拡大 縮小 事業統合 手段見直 休止・廃止 完了	資源(財源・人)の配分 財源 拡大 現状 削減 人員 拡大 現状 削減	事業の方向性と資源の配分の内容 令和7年度以降 令和7年開催予定の第79回国民スポーツ大会及び第24回全国障害者スポーツ大会の競技会場について、大会前年度までに計画的に主要な改修を行うことによる事業費の減	

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和06年度 実施計画

令和05年度 事務事業評価

- 基本目標 :03未来を創造するひとをつくるまち
- 基本的政策 :09気軽にスポーツを楽しめるまちをつくります

○施策 :02国民スポーツ大会等の開催に向けた体制の充実

事務事業名
国スポ・障スポ大会推進事業

指標名	適正な事務の執行（指標設定しない）
指標の目標値	－ 目標年（令和07年度）
関係法令 市条例等	－
事務事業概要	わたSHIGA輝く国スポ・障スポ東近江市実行委員会を組織し、各種基本計画等を策定します。計画に基づいて広報啓発活動等を実施し、機運の醸成に努め、令和7年の本大会が記憶に残る大会となるよう事業を進めます。

指標	－	○新規 継続	○ソフト ハード	事務事業コード 7504
算出方法				担当課名 国スポ・障スポ 総務課
関連計画 東近江市教育振興基本計画				作成者 木村 進
				予算 会計名 一般会計
				大事業コード 070000
				款項目 100601

令和05年度 事務事業実績

令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度																									
<p>1 第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会開催に向けての準備</p> <ul style="list-style-type: none"> 東近江市実行委員会による各種実施要項の策定 大会への関心と機運の醸成 庁内実施本部の設置 <p>総務企画専門部会</p> <ul style="list-style-type: none"> 保険加入要項 歓迎・おもてなし実施要項 売店設置要項等関係要項作成 <p>競技式典専門部会</p> <ul style="list-style-type: none"> リハーサル大会実施要項 式典実施要項 競技施設整備実施要項等関係要項作成 <p>宿泊衛生専門部会</p> <ul style="list-style-type: none"> 食品衛生対策要項 弁当調達実施要項 医療救護対策要項等関係要項作成 <p>輸送交通専門部会</p> <ul style="list-style-type: none"> 輸送交通業務実施要項 消防防災・警備業務実施要項等関係要項作成 	<p>1 第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会</p> <ul style="list-style-type: none"> リハーサル大会の運営及び本大会の計画修正等 <p>リハーサル大会開催</p> <p>（9月14日（土）～12月22日（日））</p> <ul style="list-style-type: none"> サッカー（成年男子） 第60回全国社会人サッカー選手権大会 ボクシング（成年男子、成年女子、少年女子） 第76回全日本社会人ボクシング選手権大会 第3回全日本女子ジュニアボクシング選手権大会 自転車ロード・レース（男子、女子） 第59回全国都道府県対抗自転車競技大会 軟式野球（成年男子） 第28回西日本軟式野球選手権大会 ソフトボール（成年女子） 第76回全日本総合女子ソフトボール選手権大会 カヌースプリント（全種別） 第61回関西カヌースプリント選手権大会 令和6年度近畿高等学校カヌー新人選手権大会 ゴルフ（未実施） 	<p>1 第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会</p> <p>第79回国民スポーツ大会</p> <p>（9月28日（日）～10月8日（水）の11日間）</p> <ul style="list-style-type: none"> サッカー（成年男子） 総合運動公園布引陸上競技場 京セラ株式会社東近江工場総合グラウンド 東近江市能登川グラウンド ボクシング（全種別） 能登川アリーナ 自転車ロード・レース（全種別） 特設ロードレースコース 軟式野球（成年男子） ひばり公園湖東スタジアム ソフトボール（成年男子） 総合運動公園布引多目的グラウンド カヌースプリント（全種別） 伊庭内湖特設カヌー競技場 ゴルフ（女子） 名神八日市カントリー倶楽部 第24回全国障害者スポーツ大会 グラウンドソフトボール（視覚障害） 総合運動公園布引多目的グラウンド リハーサル大会（5月25日） 本大会（10月25日、26日） 																										
指標の年度目標値	－	－	－																									
事業の優先度	－	－	－																									
事業の財源	<table border="1"> <tr><td>決算額</td><td>30,098千円</td></tr> <tr><td>国庫支出金</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>県支出金</td><td>9,600千円</td></tr> <tr><td>市債</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>20,498千円</td></tr> </table>	決算額	30,098千円	国庫支出金	0千円	県支出金	9,600千円	市債	0千円	その他	0千円	一般財源	20,498千円	<table border="1"> <tr><td>予算額</td><td>386,159千円</td></tr> <tr><td>国庫支出金</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>県支出金</td><td>187,240千円</td></tr> <tr><td>市債</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>198,919千円</td></tr> </table>	予算額	386,159千円	国庫支出金	0千円	県支出金	187,240千円	市債	0千円	その他	0千円	一般財源	198,919千円		
決算額	30,098千円																											
国庫支出金	0千円																											
県支出金	9,600千円																											
市債	0千円																											
その他	0千円																											
一般財源	20,498千円																											
予算額	386,159千円																											
国庫支出金	0千円																											
県支出金	187,240千円																											
市債	0千円																											
その他	0千円																											
一般財源	198,919千円																											
職員数/人件費	正 10.75人 会計任 2人 60,134千円	正 18.75人 会計任 5人 115,842千円																										

評価

改善

方向性

令和05年度 事務事業評価

指標の年度実績	Do 2	－	令和06年度の改善の取り組み	Action 4	令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分																				
事務事業の改善内容	Check 3	<p><成果・課題></p> <p>【成果】</p> <p>実行委員会で要項を策定し、庁内の実施本部を組織するなど、大会に向けての推進体制を強化した。</p> <p>【課題】</p> <p>実行委員会で各種計画を推進し、庁内の実施本部によるリハーサル大会の実施等、大会に向けて更なる準備体制の拡充や人員の確保が課題である。</p>	<p><改善内容></p> <p>令和7年開催の第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会開催準備に向け、庁内における実施本部によるリハーサル大会を実施する。また、実行委員会で広報啓発等計画に基づく事業を行い、大会に向けてさらなる体制強化に努める。</p>	<table border="1"> <tr> <th>事業の方向性</th> <th>資源(財源・人)の配分</th> <th>事業の方向性と資源の配分の内容</th> </tr> <tr> <td>現状維持</td> <td>財源</td> <td rowspan="6">令和7年度 令和7年開催の第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会開催準備及び本大会運営に伴う事業費及び人員の増</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">見直しして継続</td> <td>拡大</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>現状</td> <td></td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">休止・廃止</td> <td>拡大</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>現状</td> <td></td> </tr> <tr> <td>完了</td> <td>削減</td> <td></td> </tr> </table>	事業の方向性	資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容	現状維持	財源	令和7年度 令和7年開催の第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会開催準備及び本大会運営に伴う事業費及び人員の増	見直しして継続	拡大	○	現状		削減		休止・廃止	拡大	○	現状		完了	削減	
事業の方向性	資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容																							
現状維持	財源	令和7年度 令和7年開催の第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会開催準備及び本大会運営に伴う事業費及び人員の増																							
見直しして継続	拡大		○																						
	現状																								
	削減																								
休止・廃止	拡大		○																						
	現状																								
完了	削減																								